

Go Red for Women Japan 健康セミナー2026
「赤をまとい女性の心臓病を考える」
スポンサー・寄付趣意書

in 東京 2026 年 2 月 7 日 (土)

in 大阪 2026 年 2 月 21 日 (土)

日本循環器協会 Go Red for Women Japan 実行委員会

2025 年 6 月

ご挨拶

日本循環器協会は、米国心臓協会（AHA）との正式な契約に基づき、一昨年より「Go Red for Women Japan」を展開しております。

「Go Red for Women[®] (GRFW)」は AHA (American Heart Association) が 20 年前より展開する女性の心臓病に特化した疾患啓発活動です。米国ではこの活動の一環として毎年 2 月の第 1 金曜日を「National Wear Red Day[®]（赤をまとう記念日）」に指定し、大々的に心臓病啓発イベントを開催しております。

このたび日本循環器協会は、昨年に続き AHA のサポートのもと、GRFW Japan のイベントとして Go Red for Women Japan 健康セミナー2026「赤をまとい女性の心臓病を考える」を東京と大阪で開催予定です。

イベントの開催に際しましては、諸経費の節約を旨といたしますが、充実した啓発活動を行うためには引き続き、各方面からのご支援を得なければ難しい状況です。経費ご多端のおり、誠に恐縮とは存じますが、本活動へのご理解・ご支援を賜りたくお願い申し上げます。なお、拠出いただきましたスポンサー費用・寄付金を各社が公表することについて了承いたします。

末筆ながら、皆さまのますますのご発展を祈念いたしております。

※Go Red for Women[®]ならびに National Wear Red Day[®]は AHA の登録商標です

2025 年 6 月吉日

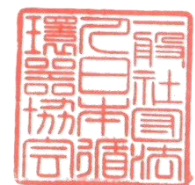
日本循環器協会 代表理事

小室 一成

Go Red for Women Japan 実行委員長

東條 美奈子

一般社団法人 日本循環器協会



〒101-0047 東京都千代田区内神田 1 丁目 18 番地 13 号

1. 開催要項

女性に特化した疾患啓発活動を展開し、Go Red for Women Japan の活動の認知を拡げるために健康セミナーを開催する

(1) 名称

Go Red for Women Japan 健康セミナー2026「赤をまとい女性の心臓病を考える」

(2) 趣旨

女性の死因の第1位にもかかわらず、がんと比較して意識されることが少ない心疾患について啓発し、発症予防、治療促進に繋げる

(3) 開催概要

(予定)

	in 東京	in 大阪
日時	2026年2月7日(土) 13:00~15:00	2026年2月21日(土) 13:00~15:00
会場	一橋大学 一橋講堂 文京区本郷 7-3-1	梅田スカイビル スペース 36L 大阪市北区大淀中 1-1-88
定員	400 名	250 名
開催方法	会場にてのリアル開催 (オンデマンド配信あり)	
対象	一般市民	
ドレスコード	赤いなにかを身に着けてご参加いただく(コートやマフラー、ピンバッジなど)	

(4) 参加申込み方法

下記 URL の参加申込フォームより参加申込みを受け付けます

<https://forms.gle/YRQ4o5ecBNfPFveJ8>



(5) 後援依頼先 (予定)

厚生労働省、日本医師会、日本内科学会、日本循環器学会、日本心臓財団、日本 AED 財団、日本循環器看護学会

2. プログラム案

■ in 東京

進行	眞茅 みゆき先生	北里大学
開会の挨拶	東條 美奈子先生	北里大学
第1部 講演		
座長	桑原 宏一郎先生	信州大学
「心臓病における性差の実態と課題（仮）」		
	安田 聡先生	東北大学
「女性の心房細動（仮）」		
	副島 京子先生	杏林大学
第2部 パネルディスカッション		
「女性の心臓にやさしい生活とは」		
進行	石津 智子先生	筑波大学
パネリスト	杉山 愛さん	元プロテニスプレーヤー
パネリスト	安田 聡先生	東北大学
パネリスト	副島 京子先生	杏林大学
パネリスト	天尾 理恵先生（理学療法士）	東京大学医学部附属病院
パネリスト	中野 直美先生（看護師）	慶應義塾大学病院
閉会の挨拶	小室 一成先生	国際医療福祉大学

■ in 大阪

進行	坂東 泰子先生	三重大学
開会の挨拶	東條 美奈子先生	北里大学
第1部 講演		
座長	桑原 宏一郎先生	信州大学
	「心臓病における性差の実態と課題（仮）」	
	安田 聡先生	東北大学
	「女性の心房細動（仮）」	
	副島 京子先生	杏林大学
第2部 パネルディスカッション		
	「女性の心臓にやさしい生活とは」	
進行	坂東 泰子先生	三重大学
	尾上 健児先生	奈良県立医科大学
パネリスト	奥野 史子さん（交渉中）	元アーティスティックスイミング選手
パネリスト	安田 聡先生	東北大学
パネリスト	副島 京子先生	杏林大学
パネリスト	（検討中）	
パネリスト	（検討中）	
閉会の挨拶	小室 一成先生	国際医療福祉大学

3. スポンサー募集内容

製薬企業、医療機器企業、健康関連企業にスポンサー募集します

(1) スポンサーのご希望に応じて A・B・C・D の 4 種類をご用意しております

スポンサー 種別	金額 (税込み)	スポンサー特典			
		オープニング 動画	展示	資材配布	広告
スポンサーA	220 万円	○	○	○	○
スポンサーB	110 万円		○	○	○
スポンサーC	55 万円			○	○
スポンサーD	33 万円				○

※資材配布は参加者にセットしての配布はせず、TAKE FREE への設置となります

※参加者へ配布する試供品・サービス品はスポンサー申し込みの有無を問わず、無償で配布いただけます

(2) お申し込み方法

下記 URL もしくは申込用紙（別添）を事務局に送付をお願いいたします

<https://forms.gle/9w9mpNMy6rw3i4v57>



(3) お申し込み期限

2026 年 1 月 9 日（金）

(4) 情報公開

製薬・医療機器関係企業の活動における医療機関との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関係する情報を、製薬・医療機器関係企業が自社のウェブサイトで公開されることに伴い、貴社・貴組織が当協会に対しておこなうスポンサー費用の支払いに関し、貴社・貴組織ウェブサイトで公開されることに同意いたします。

（開示形式例：日本循環器協会 Go Red for Women Japan 健康セミナー2026 スポンサー費用：〇〇円）

4. 寄付

製薬企業、医療機器企業、健康関連企業ならびに医療機関、健康福祉施設、および団体・個人様に広く寄付を募ります

(1) 寄付の目的

健康セミナー2026「赤をまとい女性の心臓病を考える」の開催資金として

(2) 募集期限 2026 年 1 月 9 日（金）

(3) 税制上の取り扱い 免税措置はありません

(4) その他 寄付団体、個人名をプログラムに記載し、会場での上映スライドに明示させていただきます

(5) お申し込み方法

下記 URL より、お申し込みいただくか、申し込み用紙を事務局にご送付をお願いいたします

<https://forms.gle/9w9mpNMy6rw3i4v57>



(6) お振込み先

お申し込み後にご連絡いたします。

(7) 情報公開

製薬・医療機器関係企業の活動における医療機関との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関係する情報を、製薬・医療機器関係企業が自社のウェブサイトで公開されることに伴い、貴社・貴組織が当協会に対しておこなう寄付のお支払いに関し、貴社・貴組織ウェブサイトで公開されることに同意いたします。

(開示形式例：日本循環器協会 Go Red for Women Japan 健康セミナー2026 寄付金：200,000 円)

5. 予算書

収入 (円 税込み)

1.スポンサー・寄付	8,700,000	
スポンサー (動画上映 展示 広告)	7,700,000	スポンサー-A : 1社 スポンサー-B : 1社 スポンサー-C : 2社 スポンサー-D : 10社
寄付	1,000,000	

支出 (円 税込み)

1.事前準備関係費	1,840,000	
各種制作費	1,190,000	チラシ 進行スライド
参加登録関係費	340,000	システム設定・集計・連絡
広報費	100,000	広告対応
事務局費	210,000	マニュアル・シナリオ作成 連絡・調整
登壇者調整費	660,000	登壇者連絡調整
スポンサー調整費	870,000	連絡調整、請求書・領収書発行、実施要項作成
2.当日運営関係費	5,330,000	
会場費	820,000	一橋講堂 梅田スカイビル
会場設備費	150,000	会場備品 上映設備使用
運営人件費	1,770,000	会場スタッフ
映像機材費	580,000	上映持込機材
運営資材費	690,000	会場資材 配布資材
動画関係費	150,000	オンデマンド動画 撮影・編集
演者関係費	1,170,000	演者交通費一部負担
合計	7,170,000	

6. その他

昨年度活動実績（別紙）

7. お問い合わせ先

Go Red for Women Japan 健康セミナー2026 運営事務局

メディカルクオール株式会社 内

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋 9 階

TEL 03-6369-8715 FAX 03-6369-8701

e-mail grfwj-kenko@m-qol.co.jp

スポンサー・寄付申し込み用紙

Go Red for Women Japan 健康セミナー2026 実行委員会 行

(FAX: 03-6369-8701)

申し込み日 年 月 日

お申し込み 種別	☐ スポンサーA ¥2,200,000 ☐ スポンサーB ¥1,100,000 ☐ スポンサーC ¥550,000 ☐ スポンサーD ¥330,000	☐ 寄付 () 円
企業・団体 名称 個人様 お名前	(フリガナ)	
ご住所	〒	
お電話番号		
ご担当者様 お名前		
部署・お役職		
e-mail	@	
携帯番号		
スポンサー・寄付の ご紹介者		

 こちらからお申し込みいただけます→ <https://forms.gle/VBTm2dPMgpWiS5H89>


※お振込み先はお申し込み後にお知らせいたします。

 お問い合わせ先 : Go Red for Women Japan 健康セミナー2026 運営事務局
 (メディカルクオール株式会社 内)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋 9 階

TEL 03-6369-8715 FAX 03-6369-8701 e-mail grfwj-kenko@m-qol.co.jp